

喪主挨拶（喪主のおじ） 子供達が立派に成長している場合

本日は皆様ご多用中の所、わざわざご会葬いただきまして誠に有難うございました。出棺に先立ちまして 家を代表して一言ご挨拶を申し上げます。

は大正 年 市に 家の長男として生まれました。戦後 紡績に入社して 年に退職するまで、とにかく仕事一筋にまじめに人生を送った人でした。

退職後は会社の同僚の方々と旅行に行ったり、近所の老人クラブの方々とご親交を賜り、おかげさまで晩年は楽しく暮らす事ができました。遺族にとってはそれは何よりの慰めでございます。又子供たちもそれぞれに立派に成長し、亡き兄ももはや何の心残りもなかったものと信じております。 家につらなる親戚一同これから心合わせてやってまいります。遺族に対しまして、生前にも増してのご厚誼を賜りますようお願いして、ご挨拶にかえさせていただきます。

どうも本日はありがとうございますございました。